

5 「京のこだわり畜産物生産農場」の登録推進による農場衛生管理レベルの向上

南丹家畜保健衛生所

○塚本智子 極山太

【はじめに】「京のこだわり畜産物生産農場」登録制度は、徹底した衛生管理と「こだわりの飼育方法（基準6項目）」により、安心して安全な畜産物生産に取り組む農場を登録する制度である。【登録実績】管内の登録戸数は21戸（乳用牛3戸、肉用牛11戸、豚1戸、採卵鶏5戸、肉用鶏1戸）で、府内登録戸数（40戸）の52.5%を占めた。管内飼養頭羽数ベースの登録率は採卵鶏（95.7%）、肉用牛（87.2%）で約9割に達し、こだわりの飼育方法には畜舎環境の快適さ、環境美化、6次化など農場の独自性が見られた。【衛生指導】毎年、登録推進農場を選定し、飼養衛生管理基準、記録方法、衛生管理プログラムの改善等を重点とした。指導実績は申請中6戸を含む27戸を対象に延べ73回（2.7回／戸）実施した。【結果】飲水消毒方法や医薬品投与記録方法の改善、来場者記録表保管箱の設置など、合計18戸（66.7%）で改善点が見られた。また、肉用鶏1戸では冬季の死亡率上昇が課題であったが、登録を契機に継続的な鶏舎内アンモニア濃度測定と適切な換気の実践により死亡率の低下が見られた。【まとめ】登録に向けた頻回指導の中で農場との対話による信頼関係が構築され、従業員の意識改革、農場の衛生管理レベル向上に繋がった。今後、様々なPR活動による知名度向上、畜産物販売促進に繋げていきたい。